



兵庫県立尼崎青少年創造劇場 ピッコロシアター

尼崎市南塚口町 3-17-8
TEL 06 (6426) 1940
<http://hyogo-arts.or.jp/piccolo>



◆シアタースタート

2013年よりスタートした、0～3歳を対象とした事業です。
【赤ちゃんの感性を育む場所としての劇場】と位置付け、赤ちゃんが安心して演劇を感じることができるような空間作りを意識しています。
公演時間は40分程度ですが、まさに今までの概念を覆すような内容で、音・リズム・オノマトペで構成し、赤ちゃんだけでなくパパ・ママをも引きつけます。



また、「バギーでGO！」とチラシにうたっているように、バギーでホールまで入ることができます。鑑賞中は、抱っこになりますが、細やかな配慮がされています。



◆ピッコロ寄席

「子どもと楽しむ落語会」は、日本の文化・習慣、庶民の情や知恵をいきいきとユーモラスに描く“落語”の世界。わかりやすい解説と楽しい体験コーナーで“落語”の不思議・魅力に触れることができる内容になっています。家族で楽しむことができる落語会です。



◆ファミリー劇場

歌も踊りもお芝居も、大人と子ども一緒に楽しめる舞台です。

◆ピッコロおでかけステージ

兵庫県内の小学校に出向いて、体育館などで演劇を楽しみます。



今回の取材を通して、どちらの劇場も乳幼児期から本物の文化・芸術に直接ふれることを意識していることがわかりました。さまざまな事業の取組みは、子どもたちやパパ・ママへの愛情にあふれていて、一つ一つのものがどれだけ充実しているのか容易に想像することができました。ビギナスの読者にも、ぜひ劇場に足を運んで欲しいと思います。